



大子町のデュアルライフ（2拠点居住）

10



一軒家のリフォーム

Daigo Town

Kさんは東京都出身の50代。都内の企業に勤めながら週末は大子町で過ごしている。これまで東京で生活をしてきたが、引退後は自然豊かな環境でゆっくり過ごしたいという思いから大子町との二地域居住を決意。将来的には大子町への完全移住を考えている。趣味は畑(家庭菜園)、DIY、キャンプなど。普段は都内のマンションで妻、息子、娘2人の家族5人で暮らしている。



Q. 空き家(古民家)を購入しようと思ったきっかけは何ですか？

古民家DIY系のYOUTUBEチャンネルの影響を大きく受けました。バイクをいじったりするのが好きで手先の器用さにも自信があったんですが、ちょうどコロナ禍でやることも限られていたところでしたし、思い切って田舎に古民家を買ってDIYしてみようと。笑
結構人気のYOUTUBERさんだったんですが、自宅にも来ていただいて一緒にDIYしているところをYOUTUBEで撮影していただきました。柱にサインを書いていただいてとても良い記念になりました。



Q. どのようにして空き家を探しましたか？

初めは空き家バンクや不動産情報サイトをもとに探しました。中央道や東名道は渋滞が激しいので、比較的交通量が少ない東北道や常磐道に絞っていました。東京から2~3時間程度の田舎を求めて北上し、那須エリアの物件を何件か見ました。那須エリアはいわゆる管理別荘地のものが多く、思っているような古民家も少なく…。そこで同じくらいの緯度に位置する大子町が意外と近いことを知り、空き家バンクの情報を元に今の物件に巡り合うことができました。昔キャンプで大子町を訪れたことがあったので、なんとなく大子町については知っていました。

Q. 物件を購入する決め手となったポイントは？

大子町は山に囲まれていて自然が豊かな場所で、週末に畑をしながらのんびり過ごすには最高の環境だと思います。物件を検討していく中で、同じ大子町内の物件も何件か見ましたが、この物件は特に古民家としての雰囲気があったのと、古いながらも建物(駆体)がしっかりしていそうだったので一目見て気に入りました。隣地との距離感もありプライバシーが保てるのも大きなポイントでした。東京でのマンション暮らしは周囲や近隣にも色々配慮しなければなりません。こちらでは隣地の方々も寛容な事もある。そんなことは一切気にせず、のびのびと畑仕事をしたり悠々自適に生活しています。



Q. 行政のサポートなどはいかがですか？

空き家バンクの相談窓口の担当の方にはとても丁寧に案内をしてもらいました。大子町の移住者の先輩でもあり、リフォーム助成金や下水(浄化槽設置)工事の補助金、工業者など親切に教えていただきました。移住者交流会なども定期的に開催されていて、既に数回参加をしていますし、行政の方が前面に立って移住者の窓口となり、その後のサポートまでしっかりとされているなと感じています。

Q. 物件の購入費用はどのくらいでしたか？

物件の購入費用は220万円くらいでした。売値は300万円が出ていましたが、空き家バンクの担当の方が所有者さんと丁寧に交渉してくださり、値下げに応じていただきました。



Q. 当時の物件の状態はどうでしたか？またDIYやリノベーションについても教えてください。

始めはどこから手を付けてよいのかと途方に暮れるような思いでしたが、とりあえず離れにある物置のスペースで寝泊まりができるようにしようと思いました。東京と行き来しながら残地物の片付けから始まり、解体作業や資機材の調達など少しずつ進めていきました。DIYで古民家に住む！と意気込んではいましたが、その経験はさすがになかったので、やりながら上達していきました。初めてこの建物に寝泊まりした日の感動は今も忘れられません(笑)。

これまでDIYなどにかかった費用はおよそ500万円くらいでしょうか。お金も手間もかかりますが、自分で好きなように造っていくのは楽しくてやりがいがありますね。

Q. ご近所や地域との関わりはどうですか？

この地域は世帯数も少なく1軒1軒が離れてはいますが、お隣の方には作っている野菜をもらったり農機具をお借りしたり、作業を手伝ってもらったりと、とても面倒を見てもらっています。地域の方にも度々お会いしていますが、何か嫌なことをされたとか、そんなことは全くなくて本当に住みやすくて良い環境だと思えます。大子町は移住者も多く交流会などのコミュニティもあるので、移住者にとって本当にありがたい町だなと実感しています。

Q. 現在のセカンドハウスを今後どのようにしていくつもりですか？

子育ての目処もついてきたので、東京のマンションは資産として残しつつ、大子町に完全移住を考えています。今はまだ母屋も手つかずのスペースがありますが、囲炉裏をつくったり、外にある小川を眺める広いウッドデッキをつくったり…。これからもっとDIYで自分が好きな空間を仕上げていって、畑仕事をしながらのんびり暮らしたいと思っています。

